

# ノリ糸状体情報 第1号

平成27年6月10日  
福岡県水産海洋技術センター  
有明海研究所

## 1. 糸状体の生育状況

5月25日から6月8日にかけて計200軒の培養場巡回を、研究連合会と共同で行いました。糸状体の生育状況をA(良好)、B(普通)、C(遅れ気味)の3段階で評価した結果、A:113軒、B:77軒、C:10軒で、概ね順調に生長していました。

## 2. 病気・生理障害

現在のところ病気、障害等はみられていません。

## 3. 今後の管理(梅雨明けまで)

梅雨時期は、日照不足の影響で、生長不良などのトラブルが発生しやすくなります。カキ殻の状態をこまめにチェックし、適切な管理に努めてください。

また、雨で比重が下がる前に、水換え用の海水を十分に確保してください。

**水温:** 今後、徐々に上昇してきますので、28°C以上にならないように注意してください。

**比重:** 現場比重で21~22を目安としてください。差し水は定期的に行い、蒸発して減った分だけ水道水を足してください。

**明るさ:** 晴れた日の日中で、平面培養は500~800ルックス、垂下培養は1,000~1,500ルックスを目安に調節してください。

また、光線を補うために電灯を使用している場合、夜間は消灯してください(胞子のうが出来にくくなります)。

**水換え:** 急激に水温や比重が変わらないように注意して、適宜行ってください。また、糸状体を枯死させないよう、カキ殻の乾燥には十分注意してください。水換え時には栄養剤を規定量入れてください。